

平成28年度 あきたスマートカレッジ (報告)

D連携講座

D23～24：再考！防災ゼミ

連携機関：県総合防災課

県防災学習館

県立岩城少年自然の家

会場：秋田県生涯学習センター4階 第1研修室ほか

【趣旨】県の防災に対する取り組みや災害に直面した際の対処法などについて実践的に学ぶ講座です。秋田県防災学習館・秋田県立岩城少年自然の家へ赴いて移動学習も実施します。

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
D23	10月20日 (木)	地域の防災について	秋田県総務部総合防災課 調整・危機管理班 主幹 高橋清泰氏	22
D24	10月27日 (木)	【移動学習】災害時の身の守り方 ～防災学習館見学・少年自然の家被災体験～	秋田県防災学習館職員 県立岩城少年自然の家職員	21
合計				43名

「再考！防災ゼミ」は新設した連携講座です。県の防災に対する取り組みを周知し、防災意識を高めていただくために用意しました。

ここでは、移動学習（2回目）について報告します。



はじめに向かった施設が県防災学習館です。地震体験や煙体験、消火器体験、映像視聴をしました。地震体験では、各地で起きた地震の揺れ方の特徴を体感しました。消火器体験では、画面に映る出火箇所を消火器を使って消火。残念ながら失敗事例もありましたが、その分どこを狙ったら良かったのかを振り返ることができ、受講者は改めて火災の怖さを感じ取っていました。講師からの具体的で詳細な解説により、防災マニ

ュアルはあっても、それぞれ状況によって現実的な対応が違うということをお伝えいただきました。午後からは岩城少年自然の家で、ポリ袋焼きそば作り、簡易ランタン作り、館内見学を行いました。ポリ袋焼きそばは、スーパーに常置してあるようなポリ袋に焼きそばの麺と粉末スープ、野菜を入れて混ぜ、密閉させます。それをおよそ10分～15分程煮て作りました。この方法だと、ポリ袋を食器に敷いて食べることで洗剤が出ません。また何より、温かい物を食べることで、冷えた身体を温めることができ、安心感も得られます。簡易ランタン作りでも、受講者の皆さん同士が和気あいあいと共同製作する姿が見られました。本講座により、自分の生活に結び付けて考える好機となりました。

